



UMEX 夢っくす ニュース

かわらばん 6・7月号

国際大学大学院修了式に参加して

高橋和子

英会話クラス ティーパーティー

6月28日(木)夜に英会話教室(4クラス合同)で打ち上げパーティーが行われました。今回は、その時の感想を武沢久美子に寄せて頂きました。

私が外国の人と接したい英会話を学びたいと思ったのは、昨年京都旅行に行った時でした。そこで外国人観光客を相手に流暢な英語で説明している日本人学生を見て、その格好良さに驚き、自分もそうなりたと思いました。それから英会話を習いたいという願望が強くなり、いてもたってもいられず英会話教室を探しました。そんなある時インターネットで夢っくすを見つけたわけです。

初めて英会話教室に参加して、自分の英語力のなさに落胆したこともありましたが、毎週の授業はアットホームで、初心者の中でも先輩の皆さんに混じってとても楽しく過ごることが出来ました。主人にも「最初から上手に話せる人なんていないよ。途中であきらめずに、続けていけばそのうち話せるようになるよ。」と、慰められたり励まされたり。

今回ティーパーティーに参加することで、英会話を通じて初対面の人とも話が弾み本当に楽しかったです。そして英語だけで会話を楽しんでいる先輩方を見て良い刺激になりました。

これからも皆さんと一緒に楽しみながら英会話を学んでいきたいと思っています。「継続は力なり」と自分に言い聞かせながら... (武沢久美子)

ピクニックに参加して

6月17日(日)にピクニックで当間高原ベルナティオに行きました。「ピクニック」となればお弁当は必要なものに何も準備せずにコンビニ弁当持参の参加でした。他のメンバーから韓国風海苔巻きやベトナム風玉子焼等々をいただき、おいしかったです。青空の下でのピクニックは久しぶりで、ほぼ忘れかけていました。

新しく知り合いになれた方もいて、心はずみました。シートの上のゴロ寝もなかなか爽やかでまた機会があれば参加したいです。スタッフの皆さんと学生の皆さんに感謝します。(田端かよ子)

6月27日(水)に南魚沼市大和公民館となりのさわらびホールにて国際大学の修了式が行われました。今回は、これに参加した高橋和子さんに感想を寄せて頂きました。

今年は去年に比べて学生さんが随分少なかったのですが、修了式はいつも感動です。

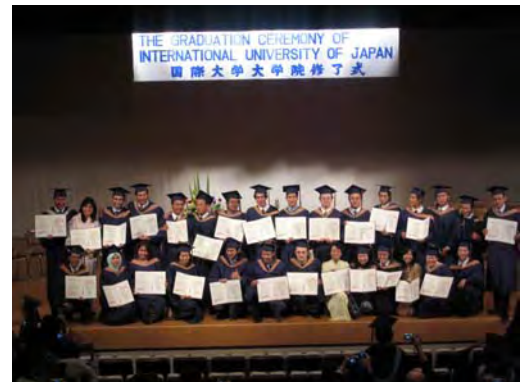
すべて英語で行われますから、ちょっと理解不能の事もありますが、日本式の卒業式とは一味違う卒業式はとても魅力的です。

修了式が終わると学生さんたちは大学でのパーティーに向かうためお別れの言葉をかわすのはほんの10分か20分位しかありません。そんな中1年半前にウズベキスタンから英語も日本語もわからない学生さんの奥さんが目に涙をためて「さびしいです」と言ってくれたのにはとても感激しました。

彼女と最初に会ったとき、日本語チューターの方と私そして言葉のわからない彼女と3人で池田美術館にお茶を飲みに行きました。彼女は遠慮したのか水しか飲まず、私達2人はこれからどうしたらいいのかと途方にくれたものでした。

そんな彼女が最近ではとても明るく積極的になり、事あるごとに美味しいケーキを作ってくれようになりました。カタコトではありますが、日本語も少し覚えてこれからというときのお別れです。

この先再び会う事ができるかわかりませんが、再会を祈りながらお別れしました。



さて、他の皆様にはどんなお別れがあったのでしょうか? 若い前途のある学生さんの門出を祝う修了式ではありますが、私達にとってはちょっと寂しい季節です。

学生さんと交流していた時の模様

高橋和子さん(右から2番目)



みんなで作った味

卒業を一ヶ月後に控え時間の余裕の出来たブンさん(ベトナム)から日本の料理を作りたいと言われました。さて数多い日本の食べ物の中から選ぶ事に悩みました。材料がどこの国でもあるもの、そして簡単で見た目がきれいである物。三色丼、親子丼、いんげんのごまあえ、キャベツの即席漬、味噌汁等、外国人の中心で作ってもらいました。憶えたかどうかは分かりませんが試食は皆おいしいと完食でした。

それぞれの国へ帰って行きましたが、日本の味を忘れないで、たまに食卓に並んでいるといいなという思いで、いっぱいです。



佐藤八重子さん(写真上:左から3番目)

佐藤八重子

5月29日(火)に日本語クラスで料理教室が開かれ、感想が佐藤八重子さんから寄せられました。



お茶会

6月20日(水)に夢っくすサロンにてお茶会を開きました。

「花無心」の軸と夏椿と紫陽花でお抹茶を楽しみました。「川鮎と氷」のお菓子も「涼」を演出してくれました。(篠田ヒサ)



キッズイベント

6月23日(土)24日(日)に、ホームラ市にて、出張キッズ企画を行いました。

今回は十日町のアウトランドという場所での開催となりました。国際大学の方も引越しなどで忙しいなか来て頂きました。企画の内容は、梅雨の時期ということもありビニールの透明の傘に絵を描いたり写真を貼ったりと自分のオリジナルの傘を作る、という企画でした。子供達だけでなくお母さんとも協力して作ることで、大切な物になったのではないかと思います。国際大学の学生さんのお子さんも日本で最後の企画だったため、思い出の物になればいいな思いました。

当日は、ばらばらと雨が降ってきたため作った傘を早速さしている様子もあり嬉しそうな表情も見ることが出来ました。
(高波 香苗)

第6回総会の報告

6月24日(日)午後2時より国際大学203号教室で第6回総会を開催しました。総会では、平成18年度の活動報告、決算報告並びに平成19年度活動計画と予算案が承認されました。

また、運営委員、監事の承認がされ、会長に私久保田が、副会長に櫻井徳治さん、高橋和子さんのお二人が選任されました。

今年度は、「参加して楽しい夢っくす」をテーマに、会員の皆様方が集うことに意義を感じ、夢を感じられる組織に発展していくことを目的に、運営委員全員で力を合わせて取り組みたいと思います。

会員の皆様方も、イベントに気軽に参加し、また、アイデアを持ち寄り、学生の皆さんと楽しい時間を過ごしていただければと思っています。

末筆になりますが、設立以来そのリーダーシップにより夢っくすをここまで発展していただいた、井口前会長並びに運営委員を退任された坂西さん、柳瀬さん、坂大さんのご尽力に敬意を表すると共に、そのご苦労に感謝をします。ありがとうございました。
(久保田豊昌)

ホームページも見てね!
www.umex.ne.jp

チナラと私

6月2日(土)に和田美智子さんが学生のチナラさんと八海山に登りました。

チナラとはたまたま山の話をしたことがきっかけで知り合った。チューターでもなく年齢も国籍も宗教も性格も異なる私たちがここまで親しくなったのは山のおかげである。チナラはキリギス人でイスラム教徒でベジタリアンである。本当に肉も魚も食べないのである。豚肉だけではなく牛肉も鶏肉でもある。焼肉好きでから揚げ好きの私にとってみれば「肉が食べられない」というのは考えられないことだ。生きる楽しみをもぎ取られるような苦痛だ。チナラ本人の説明によると他の命を殺生することが可哀想だから食べないと。修行僧みたいだ・・・ちなみに彼女の好物はコーヒーとチョコレートとお好み焼きである。

食べ物の話はさておき、八海山に登ってみたいという二人の希望が合致し、私のチューターのタイ人のスリラックさんと同じキリギス人のアザマツさんとで6月2日に登山に行った。

山に登る最中、私たちはいろいろな話をした。心地いい時間だった。スリラックさんは私に「日本語全然しゃべれなくてね。日本語発表会では発表しなかったわ。飲み物を配ったわ。」と日本語で話していた。かなり完璧だと思うけど・・・

アザマツさんは本当に温厚な人でいつもニコニコしている。「前に怒ったのはいつだったか忘れちゃったな。」と話していた。ちなみにアザマツさんはシルディス(去年卒業しましたがIUJの学生)のご主人で彼の趣味は写真を撮ること。

登山中、私たちが女人堂にいく辺りで猿の群れに遭遇した。びっくりした。アザマツさんは木の上で座っている猿を近い距離で撮ることができた。チナラは「かわいい!」と歓喜し、次には「出てきて。クマ様!」「クマ様!」と大声で熊を呼んでいた。そう、彼女は大の動物好きなのだ。上野動物園で一緒に初めてパンダを見たときもものすごく観察していた。

9合目の小屋が見え八峰が見渡せる薬師岳についたところでチナラは突然登山道を外れて雪の上に飛び乗った。目の前は崖。どこをみても青い山が続いている絶景のなかで雪の上にチナラがじっと座っていた。その光景は今でも私の中に鮮明に残っている。彼女から見るこの光景にはキリギスも写っていたことだろう。そんな彼女もこの6月27日に卒業を迎える。ここでの生活は彼女の人生にきっと大きな影響を与えたのではと感じている。なぜなら私の人生にも大きな影響を与えてくれた人だからである。

和田 美智子



和田美智子さん(中央)
チナラさん(右)、スリラックさん(左)

トヨタ・プロジェクト調査報告会 大平 悦子

昨年度、夢っくす会員数名と国際大学の先生二人を主なメンバーとし、(財)トヨタ財団による地域社会プロジェクトからの助成を受けて、「新潟県魚沼地域における外国人花嫁の定住支援のためのネットワーク構築」を目的とした調査活動を実施しました。5月末、この調査結果報告書がまとまり、6月24日の夢っくす総会後、国際大学の教室をお借りし、夢っくす会員だけでなくIUJの学生も交えて、英語と日本語による報告会を開催しました。

プロジェクトメンバーの武田里子さんと渡辺慎一教授による発表の後、それを受けて井上ちゆきさん(大和町出身の現役IUJ学生)、石塚ゆきさん(IUJ卒業生で山形県酒田市内の中学校教諭)からコメントをいただきました。意見交換の場面では、報告を聴きに聞いてくださった南魚沼市在住の韓国籍女性から「留学生と外国籍妻とは違うのでは・・・という意識があるのは自然だが、それぞれに長所があるということは理解してもらいたい。」という声が出されたのが印象的でした。また、「この調査結果を踏まえて、これからどうアクションをとるのかがより重要ではないか」との指摘もありました。今後の取り組みについて具体的なものはまだ打ち出しはしていませんが、今回の調査によって明らかになった様々な数値結果や考察が、これからのまちづくりに向けて必ず活かされるものと確信しています。

すでに、南魚沼市長と市議会議長には直接お会いし、報告書をお届けしました。魚沼全域の主要関係部署にも報告書をお送りしてあります。また、調査報告の要約を南魚沼市報7月号に掲載していただきました。この要約版を今回かわらばんにも同封しましたので、ぜひ一読ください。報告書(全150頁)を入手ご希望の方は、夢っくす事務局までご連絡ください。



総会の模様

運営委員退任の挨拶



スリランカにて（留学生だったブリヤンカさんの家族と一緒に）

この度の中越沖地震に際して、国際大学の修了生から心配のメールや電話をたくさんもらったとの話を聞きました。私のところにも、日本語チュータをして旅行まで行ったスリランカの人から国際大学や浦佐は被害がなかったかと連絡を戴きました。

このような話を聞く度に、私たちが行って来た夢っくすの活動は価値あるものと感じることができ

ます。夢っくすの創立当時から運営に関わってききましたが、今回で一旦役職を辞める事に致しました。一緒に活躍された人々には、感謝を申し上げますと共に、引き続き運営に当たられる方々には、一層のご活躍を期待しております。世界の中でもマイナーな日本語の世界にやって来た多くの留学生と、魚沼地域の交流組織としての夢っくすの役割はとても重要な事と考えられます。これからも、会員と地域のよい所を再発見し、足りないところを学生からの発案で補い合いながら継続していけるように望んでおります。（井口義夫：写真一番右）

夢っくす設立時より、運営委員として主に多言語部会での活動を行なってきましたが、今年度は運営委員会を離れることになりました。運営委員の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございます。また、いろいろな事業で会員の皆様からご協力頂いたことに感謝致します。なかでも、日本人学生が主催した「ジャパニーズナイト」では、花嫁行列や外国人学生向けのゆかた体験、茶道体験、ちぎり絵体験等に多くの方から協力して頂き、印象深いものがあります。始めること、更には続けることはとても大変ですが、夢っくすは地域密着型の国際交流であってほしいと願っています。（柳瀬陽子：写真左）



ジャパニーズナイトにて

★今後の予定★

- 長岡まつり大花火大会
毎年恒例となりましたが、学生と一緒に連れて長岡の花火を見に行きます。夕方五時半頃 浦佐駅発の電車で行きますので、参加をご希望の方はご連絡下さい。

日 付：8月2日（水）

- 萌気園夏祭り
今年も夏本番となり、恒例の「萌気夏祭り」がやってきます。今年は国際大学の学生さんから中心となって会員も参加した約20分のパフォーマンスを考えています。ついでに、その打合せを8月3日（金）午後7時30分から行いますので、会員の皆様の大勢の参加をお願いします。

日 付：8月11日（土）

出 発：午後6時00分
集 合：夢っくすサロン前
会 場：萌気園二日町診療所 駐車場特設会場

- 新入生歓迎パーティー
恒例の新入生歓迎パーティーを開催します。お手伝い頂ける方は、11時に集合して下さい。準備に参加できない方は12時頃お出で頂ければ結構です。参加をご希望の方はご連絡下さい。

日 付：9月16日（日）
時 間：午前11時～午後2時
場 所：国際大学 BBQサイト
参加費：500円

問合せ
久保田（イベント担当）
080-6564-6833



ご自宅でのひな祭りにて

副会長としての私は失格だったのかも……。でも、出来るときに出来ることをしながら、自分自身が楽しんで交流を続け、その結果少しは会のためにもお役に立てたのかな？そんな思いでふり返っています。

今、仕事の都合で時間が作れずご無沙汰していますが、これから一会員として活動を続けたいと思います。まずは、3年前の卒業生「おかあさん」と慕ってくれる2人目の日本語チューター「バンバンさん夫妻」を訪ねるインドネシア行きを計画中。初孫（？）に会えるのを楽しみにしています。会員の皆さまのご協力に感謝し、新役員の皆さまにバトンタッチします。ありがとうございました。そして、これからもよろしく願います。（坂西由紀子：写真一番左）

3月末で会計を桜井さんにバトンタッチしました。3年前、坂西さんから会計をしていただけますか？と声がかかり「えっ！！私でできるかな～」と返事したところ、「大丈夫、難しくないので」とのこと簡単ひきうけてしまいました。ところが記帳はパソコンと分かったから大変、当時の私は、（今もそうなんですけど）文章はなんとかパソコンに打ち込めるけど、数字を打ち込んだり、エクセルを使いこなすことはとてもダメ。でも受けてしまったのだからやるしかないかと少ない知識と下手なパソコンワークで必死に取り組みました。やれやれやっと全部今月分入力できたなどホットしたとたん、どうした訳か画面がパッと消えてしまい、気がつくと指がどこかに触っていたなんてことが度々ありました。それで少しづつ入力しては上書きしてという基本の基を会得、年を取っても学習能力はまだあるんだと自分を慰めながらの、半分泣きながらのスタートでした。でもなかなか進歩が遅く、とうとう井口会長に泣きついて記帳をお願いしました。会計をしていたおかげでいろいろな会員の皆様にお会いすることができ、とても楽しい時間を持てたり、スマトラ沖地震の津波被災地、パキスタン地震や、ジャワ島地震の被災地への義援金募金に皆様の協力を得たりと貴重な時間を持つことができ感謝しています。新しい桜井さんは安心して会の会計を任せられる方です。皆様も会費の納入時期などは早めにご協力をお願いします。これからはサロンで皆さんと楽しくおしゃべりができると嬉しく思っているのですがもっと多くの会員の方からサロンに顔を出していただいて会員同士の交流も広がるといいなと思っています。今まで本当にありがとうございました。（坂大英子：写真一番右）



屋サロンギャザリングにて

日	月	火	水	木	金	土
7/29 キッズサロン	30	31 夢っくすサロン	8/1	2 長岡まつり大花火大会	3 夢っくすサロン	4
5	6	7 夢っくすサロン	8	9	10 夢っくすサロン	11 萌気国夏祭り
12	13	14 夢っくすサロン	15	16	17 夢っくすサロン	18
19	20	21 夢っくすサロン	22	23	24 夢っくすサロン	25
26	27	28 夢っくすサロン	29	30	31 夢っくすサロン	9/1

★★会員紹介コーナー★★

会員No. 260 狩野 寿さん

- ① イギリス
- ② 英語・ドイツ語・ロシア語（学ぶチャンスがあれば）
- ③ テニス・スキー・スノボ
- ④ 外国人の友人づくり
学生さんや夢っくすのメンバーさんと会話
日本語チューター
- ⑤ 外国人の友達と遊ぶこと、会って話すこと
- ⑥ IUJや南魚沼付近で見かけたらぜひ声掛けて下さい！待ってま〜す。If you find me at IUJ or around Minamiuonuma, say hello to me, please. I will be waiting for you！

- ①一番行きたい国②興味のある言語③趣味や特技
- ④夢っくすでやってみたいことは⑤今やっている国際交流⑥一言どうぞ！



狩野 寿さん（中央）
スイスからの留学生アンドレアさん（左）
日本語チューターの富永美佐さん（右）
テニスをした後で

新会員のご紹介

- No.338 大桃 勇吉さん（魚沼市）
- No.339 仲 智子さん（十日町市）
- No.340 山本 孝子さん（南魚沼市）

★よろしくお祈りします★

From 事務局

●国際大学に来校される際には必ず会員証を携行して、守衛さんからサロンの鍵を借りる際には提示して下さい。また、大学の構内にいる間は、首から提げて、守衛さんから会員であることが一目で判るようお願い致します。

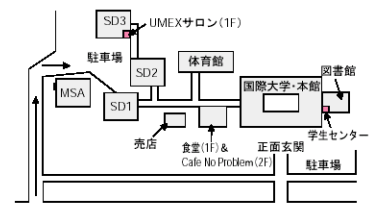
●会員の入会・更新を随時受け付けています。夢っくすにご興味のある方がいらしたらイベント等への参加をお誘いください。

<入会費振込み郵便局口座>
会費：3,000円（個人会員）
家族会員：1,500円
口座番号：00550-7-74672
口座名称：うおぬま国際交流協会

UMEX うおぬま国際交流協会
UONUMA Association for
Multicultural EXchange



〒949-7277
新潟県南魚沼市国際町777番地
国際大学内 UMEX事務局国際交流サロン
TEL/FAX: 025-779-1520
E-Mail: office@umex.ne.jp
URL: http://www.umex.ne.jp/



担当者連絡先

サロン 高橋:025-773-3123 イベント 久保田:080-6564-6833
多言語支援/外国語 鈴木:025-777-2605 日本語 関矢:090-7803-7983
広報 森山:090-6945-9402 事務局 025-779-1520

【編集後記】

毎号、原稿が最後まで集まらずひやひやししながら編集しています。今回は届いている原稿の在りかわからなくなり、やっと見つかってホットしています。皆さんは今年の夏はどう過ごす予定でしょうか？(toshi)